

教科名	商 業	科目名	ビジネス情報 (3年次)【4単位】	
授業形態	講義形式+実習 (表形式のデータやグラフの作成)			
選んでほしい生徒	前年度に「情報処理」を履修し、ビジネスに関する様々なデータを効果的に活用する知識や技術を身に付けたい人。			
科目の目標	ビジネスに関する情報を表計算ソフトウェアやデータベースソフトウェアを利用して、管理・分析・活用する知識や技術を習得し、エンドユーザコンピューティングを積極的に推進する創造的な能力と態度を育てる。			
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 1 表計算外ウェアの効果的な活用方法。 2 データや数字を読む力である、計数的能力。 3 データベースを利用して、ビジネスに関する各種のデータを合理的に蓄積する方法。 			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	【1学期】 <ol style="list-style-type: none"> 1 情報化と社会 2 表計算ソフトの活用と分析 3 表計算ソフトの自動化処理 【2学期】 <ol style="list-style-type: none"> 4 データベースソフトウェアの活用 5 システム開発の基礎 【3学期】 <ol style="list-style-type: none"> 6 情報機器の導入と管理 		<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスにおける情報化の推進に関する基本的な知識を習得する。 ・表計算ソフトウェアを用いてさまざまなビジネス情報を分析し活用するための知識、技術を身に付ける。 ・表計算ソフトウェアのマクロ機能を用いて、日常の業務を自動化するための知識、技術を習得する。 ・リレーショナル型データベースを作成し活用するための、知識、技術を習得する。 ・ビジネス情報システム開発に関する基本的な知識と技術を習得する。 ・ネットワーク環境における情報機器の導入と管理に関する基礎的な知識と技術を習得する。 	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	・ビジネスの諸活動において、情報を主体的、積極的に活用しようとする意欲と態度を持っている。	・適切な手段を用いて情報を収集・処理したり、要求に応じた適切なシステムを開発するなどの思考・判断力を身に付けている。	・ビジネスにおける情報活用に必要な、情報の分析、システムの開発、ネットワークの構築などの技能を身に付けている。	・ビジネスにおける情報の意義や役割を理解するとともに、情報活用を実践するために必要な知識を身に付けている。
上記の観点を踏まえ、定期考査、提出物、授業態度、出席状況等を以上を総合的に判断して評価する。				
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 1 各アプリケーションソフトウェア(表計算・データベース)を利用しながらの学習なので、パソコンの操作に慣れましょう。 2 総合的な実習問題は、各単元や総まとめ確認の実習となるので、提出期限を守って忘れないように提出しましょう。 			
教材費	教科書 約1,000円	問題集 約800円	検定受験料	1,030円
その他	特になし			